

お祭ガイドマップ



天下泰平

諸願成就

魔陣退散

鹿島神宮 御船祭

十二年に一度の
式年大祭



平成26年 9月2日(火) 斎行



■9月1日(月) 例祭・提灯まち・神幸祭 ■9月2日(火) 式年大祭御船祭 ■9月3日(水) 行宮祭・還幸祭

鹿嶋の御神幸

9月1日・2日・3日

お問合せ先 鹿嶋市観光協会 ☎0299-82-7730
鹿島神宮 ☎0299-82-1209



東京から	八重洲南口	2時間
東京駅	千葉駅	2.5時間
成田線	佐原駅	2.5時間
成田線	鹿島神宮	2.5時間
この他、東京駅始発の臨時特急「鹿島神宮御船祭号」も運行されます。		
箱崎	宮野木JCT	1.5時間
湾岸線または京葉線	東関東自動車道	1.5時間
水戸から	国道51号	1.5時間
水戸駅	鹿島神宮	1.5時間
	鹿島臨海鉄道 大洗鹿島線	1.5時間

9月2日 東京駅から臨時特急列車「鹿島神宮御船祭号」が運行します。

臨時特急列車

下り	《指定席・自由席》	
駅	東京 錦糸町 船橋 津田沼 千葉 佐倉 成田 佐原 潮来 鹿島神宮	
発着時刻	8:09 8:16 8:32 8:35 8:45 9:01 9:21 9:52着 10:03着 10:21着	

上り	《全車指定席》	
駅	鹿島神宮 潮来 佐原 成田 佐倉 千葉 津田沼 船橋 錦糸町 東京	
発着時刻	17:12 17:23 17:37 18:08着 18:22着 18:38着 18:49着 18:53着 19:07着 19:15着	

★指定席券等は、ご乗車日の1ヶ月前の午前10時から発売されます。

臨時普通列車

〔運転日〕2014年9月2日 ※編成は全て4両

駅	鹿島神宮	延方	潮来	延方	鹿島神宮
発着時刻	13:47	13:51	13:56着	14:02	14:11着

駅	鹿島神宮	延方	潮来	十二橋	香取	佐原	大戸	下総神崎	滑河	久住	成田
発着時刻	17:30	17:43	17:53	17:56	18:00	18:11	18:16	18:20	18:27	18:33	18:41着

★成田駅において、成田駅18:47発 快速横須賀行と接続となります。

※着は、到着時刻となります。その他は全て発車時刻です。

御船祭には、びゅう商品がお勧めです。



日帰り・宿泊
コースをご用意
しております。

詳しくは、
パンフレットを
ご覧ください。



鹿島神宮の沿革

鹿島神宮の御祭神は武甕槌大神で、その創建は二六七四年前の初代・神武天皇御即位の年に当たります。神武天皇は、東征の途上における大神の御霊剣



御船祭のおこり

常陸国風土記に「毎年七月に舟を造りて津宮に奉納する」とあるように、鹿島の神と船との関係は創建時代にまで遡ります。

東路の果てに位置する鹿島はその昔、外海の太平洋と西の内海の中で船団の航行によって栄えた古代東国文化の要衝でした。従って御船祭は、東海を扼する鹿島に鎮座して関東の開拓鎮撫に当たる鹿島の大神を奉ずる人々の足跡を伝える祭であり、凡そ一七〇〇年前の応神天皇の御代より伝わる鹿島神宮最大の祭典なのです。十二年に一度の午年に斎行されるのは、十二支が一巡すること、また午は方角では南、時刻では正午と陽性が最も盛んであることから来ています。この大祭にはあらゆる邪気と不景気を祓う一陽来復の願いがこめられています。

御船祭の見どころ

御船祭はその壮麗さとその規模共に鹿島神宮最大の祭典であり、内海での御船祭としては最古最大の祭典ですが、



その見どころは以下の通りです。

まずは九月一日午前十時、勅使をお迎えしての例祭が厳粛に斎行されます。そして午後八時より神幸祭が斎行、御分霊を奉戴した御神輿が行宮へ渡御します。

九月二日午前八時、行宮御免興祭の後、約二千名の供奉員による「鹿島立ち」の陸上大行列があり一路大船津へ。北浦沿岸の大船津には昨年竣工した水上鳥居としては国内最大級の一之鳥居がありますが、設置された棧橋を通じて御神輿が鳥居をくぐり御座船へ進む様は見どころの一つでしょう。これに先立ち大船津では様々な奉祝行事が行われ祭りを盛り上げます。

御船祭の後、御神輿を奉戴した竜頭で飾り付けた御座船は八十余隻の供奉を従えて鰐川から浪逆浦をへて香取市加藤洲の斎杭まで進みます。その間の船団渡御は約二時間を要します。拝観は大船津より南へ伸びる堤防、新田、谷原

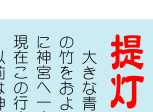
1 大鳥居

東日本大震災で倒壊した大鳥居にかわり、平成26年6月に竣工しました。神宮の森で数百年育まれた天然杉四本が使用され、その素朴で雄大な姿は震災復興のシンボルとして親しまれています。



2 楼門

寛永11年(1634)、徳川頼房公が奉納したこの門は「日本三大楼門」の一つ。緑の文化財の指定を受けています。なお「鹿島神宮」の扁額(へんがく)は東郷平八郎元帥の直筆によるものです。



提灯まち(九月一日午後四時三十分)～

大きな青竹に無数の小提灯を結んで縄を四方に引き一本の竹をおよそ二十人ほどで推し立てながら祭頭も高らかに神宮へ一歩一歩進みこれを眺める善に於て奉焼します。現在この行事を「提灯まち」といっています。以前は神幸祭としての御車馬に眺めで善を焚く祭礼行事がありました。そこへやがて提灯の市が立ちこれを購入入れて奉納奉焼する行事が起ったのではないかと考えられます。

元来「まち」とは特定の日に人々が参集して忌み籠り夜を明かすことを言いますので、鹿島の神が御神幸される夜を迎えて提灯を点して忌み籠るという意味合いがあるわけです。江戸後期の文獻をみると、神職達が大小の神剣を抜き氏子や男は太刀、女は長刀などを火に炙り、その神事が一万にあって、そこへ明かりを灯した提灯をたくさんつけた青竹の奉納神事が行われていました。

- 大提灯奉納数▶16グループ
- 大提灯奉納時間▶9/1 16:30から
- こども提灯奉納時間▶9/1 14:00から
- 大提灯奉納コース▶鹿島神宮第二駐車場～鹿島神宮境内まで
- 先頭大船津赤ちょうちん奉納出発時間▶16:30

神幸祭(九月一日午後八時)～

九月の一日・二日・三日は鹿島神宮のおまつりで、地元や宮中地区を中心に「神幸」(しんこう)と称して親しまれています。

神幸祭は九月一日の夜八時に神様があらまじになることをいい、午後二時半過ぎには御神輿が奥丁奉仕者により捧持されて町内へ出御となります。

還幸祭(九月三日午後三時)～

行宮出御の御神輿が本宮へ還る祭典で、神幸祭を反す姿で還御します。町内を巡幸して拝殿へ還御されます。表参道には山車五台が並べられ各町内役員以下全員が整列し、芸座は段物を演奏奉納して御神輿を奉送迎します。

〈奥丁奉仕：小宮作区〉

鹿嶋の山車紹介

〈山車祭日時〉

九月日・二日・三日 午前十時～

角内区山車
三基

武甕槌大神
[今年年度画区にまつり]

たけくらぎつちのおおくり

- ①新造平成64年
- ②落慶中(千葉県香取市)
- ③平成元年
- ④田島義朗(千葉県八千代市)
- ⑤上町芸座連(潮来市)
- ⑥敬神(けいしん)
- ⑦鹿島神宮元宮司 東 實

櫻町区山車

水花咲郎姫

このはなさくろひ姫

- ①新造平成4年
- ②中津男(千葉県香取市)
- ③平成26年
- ④(柳島都科学(京都府)
- ⑤源唯子連(潮来市)
- ⑥神随(かんながら)
- ⑦鹿島神宮元宮司 東 實

新町区山車

聖徳太子

しんどうたいし

- ①新造平成4年
- ②中津男(千葉県香取市)
- ③平成4年
- ④古原敷吉男(佐倉市)
- ⑤祭所会鹿嶋芸座連(鹿嶋市)
- ⑥和(わ)
- ⑦鹿島神宮元宮司 東 實

大町区山車

塚原ト伝

つかはらとでん

- ①昭和15年
- ②山崎新行(町内建築業者)
- ③平成18年
- ④人形師五代目綱季(熊谷市)
- ⑤牧野下座連(香取市佐原)
- ⑥和楽(わらく)
- ⑦漢詩人 嶋田鐵三郎

仲町区山車

天照皇大神

あまてらすみかみ

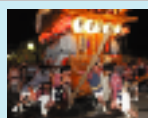
- ①新造平成5年
- ②青柳新行(町内建築業者)
- ③平成14年
- ④人形師五代目綱季(熊谷市)
- ⑤潮風會囃子連(潮来市)
- ⑥神徳(しんとく)
- ⑦鹿島神宮元総代 椎木有道

(凡例) 山車の解説 ①山車製作年 ②製作者氏名 ③人形製作年 ④人形製作者 ⑤芸座名(地名) ⑥額の文字 ⑦揮毫者

鹿嶋の祭見どころ情報

1月

時 間	場 所	内 容
10:00～	各町内	乱曳き
15:00頃	神宮前大町通り	山車整列(5台)
16:30～	神宮前大町通り	大提灯奉納(16グループ)
17:00頃	角内交差点	山車集合(5台)
18:00～	〃	総踊り及びの字廻し等
19:00頃	各町内	乱曳き

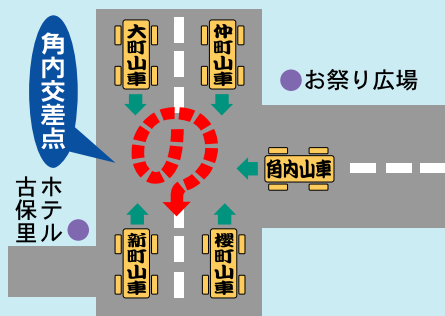


「の字廻し」とは、重さ3~4トン、高さ7メートルにも及び山車を持って左前の車輪を軸として、筆での「の」字を書くように回転させるもので迫力満点です。山車上部の大人形があたかも手を舞う如く、ゆっくり回転させることが、上手とされています。

●総踊り 9月1日 18:00～



総踊り及びの字廻し会場

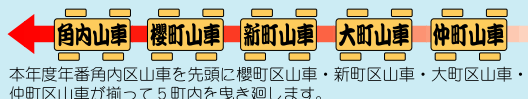


●役曳き山車集合
9月3日 13:00～

時 間	場 所	内 容
18:00～	鹿島神宮第1駐車場	総踊り及びのの字廻し等
19:00頃	各町内	乱曳き

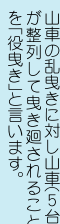
時 間	場 所	内 容
10:00～	各町内	乱曳き
13:00	角内通り集合	一斉踊り・通し砂切り
13:30～	角内通り発各町内へ	役曳き
15:00	神宮前大町通り着	還幸祭
15:30頃	神宮前大町通り発	各町内巡行し桜町へ(17:00)
18:30～	桜町通り	年番引継
19:00発	桜町通り	年番送り後各町内乱曳き

役曳き
巡行列順



祭期間中の交通規制にご協力ください

祭当日(9/1・2・3)は会場周辺において交通規制が行われます。
会場へお越しの際は公共機関をご利用ください。



●還幸祭
9月3日 15:00～



伊勢 ●神幸祭
9月1日20:00～



乙”神幸山車祭案内図

役曳き山車順路
9/3 13:30~17:00

大提灯奉納コース
9/1